

鋼板巻立て耐震補強工法用軽量充填モルタル

太平洋

# JフローKR<sup>2</sup>

(ケー・アール・ツー)

「太平洋JフローKR<sup>2</sup>」は、鋼板巻立て耐震補強工法用に開発した製品です。セメントを主成分とし、各種混和材と特殊軽量骨材を配合したプレミックスモルタルです。「太平洋JフローKR<sup>2</sup>」は、軽量であることから鋼板のはらみ変形が少なく、高い流動性を保持しているためモルタル充填の施工性を改善します。

## 特長

### 1. 軽量

太平洋JフローKR<sup>2</sup>の単位容積質量は約1.3kg/ℓと軽量なため、鋼板のはらみ変形抑制に貢献します。

### 2. 優れた流動性

優れた流動性により、良好な充填性を確保できます。

### 3. 沈降抑制

ブリーディングの発生がなく、配合されている混和材の膨張収縮低減効果により、充填後の沈降が抑制されます。

### 4. 安定した品質

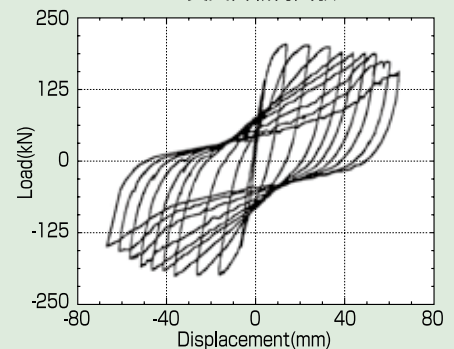
プレミックス製品であるため、現場で水を加えるだけで安定した品質のモルタルが得られます。

### 5. 耐震性能が確保されます

鋼板巻立て供試体の正負交番載荷試験において、高い靱性により耐震効果を有することが確認されています。



正負交番載荷試験



## 使用材料・標準配合

区分	太平洋JフローKR <sup>2</sup> (kg)	練混ぜ水量 (kg)	練上り量 (ℓ)
1袋当たりの配合	10 (1袋)	6.5 (6.0~7.0)	約13
1m <sup>3</sup> 配合	770 (77袋)	500 (462~539)	1000

※材料温度、外気温、水温、練混ぜ条件等により、所要の流動性を得るための練混ぜ水量が変わる場合があります。



荷姿 **10** kg/袋

## 特性例

試験項目	試験結果			基準値	試験方法
	5℃	20℃	30℃		
水量 (kg/袋)	6.5	6.5	6.5	—	—
単位容積質量 (kg/l)	1.25	1.27	1.28	—	JIS A 1171
J <sub>14</sub> ロート流下時間 (秒)	直後	7.0	6.3	4~10	JSCE-F 541
	30分後	8.5	7.7	—	
ブリーディング率 (%)	0	0	0	0	JIS A 1123
膨張収縮率 (%)	—	0.1	—	—	JSCE-F 542
圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )	7日	6.3	8.2	—	JIS A 1108
	28日	9.4	10.5	5以上	
終局歪 (μ)	28日	—	3450	3000以上	—

※表中の各物性値は室内試験結果の一例を示すものです。

## 使用上の注意事項

## ◆製品について

- ・ JフローKR<sup>2</sup> (粉体) 及び練上がったモルタルはセメント同様アルカリ性です。取り扱い際は保護メガネ、マスク等の防護用具を着用し、取扱いにご注意下さい。誤って目に入ったり皮膚に付着したりした場合は直ちに水で洗浄し、速やかに医師の診断を受けて下さい。
- ・ JフローKR<sup>2</sup>は、湿気を吸わないよう配慮して保管下さい。また開封した粉体はその日のうちに使い切るようにして下さい。

## ◆練混ぜ及び充填

- ・ 練混ぜの際は、高速グラウトミキサ (またはハンドミキサ) にて行って下さい。過度の練混ぜによる泡の巻込みにご注意下さい。
- ・ 練混ぜ温度は、5~35℃の範囲として下さい。なお、夏場などで施工箇所が高温となる場合には、材料を出来るだけ気温の低いところに保管し、あらかじめ冷却した練混ぜ水を用いて下さい。
- ・ 鋼板の変形、建込み誤差、柱の変形、鋼板の裏当て金による充填障害のため、充填は必ず1柱につき2箇所以上よりゆっくりとお願いします。

## ◆養生

- ・ 充填後最低1日は、振動等を与えないよう配慮して下さい。
- ・ 凍結を防ぐため、外気温の低い冬場は加温又は保温養生を行って下さい。また暑中には、直射日光の影響を避けるため養生マット等で被って下さい。

駅舎の耐震補強



新幹線橋脚の耐震補強



**太平洋マテリアル株式会社**

〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー15階 ☎03-5832-5217

URL <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

営業本部 機能性材料営業部

海外営業部	〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー15階	☎03-5832-5226	
北海道支店	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル	☎011-221-5855	
東北支店	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル	☎022-221-4511	
東京支社	〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー16階	☎03-5832-5242	
中部支店	〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル	☎052-452-7141	
関西支店	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル	☎06-7668-6001	
中国支店	〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル	☎082-261-7191	
四国支店	〒760-0050 香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル	☎087-833-5758	
九州支店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル	☎092-781-5331	
北東北営業所	☎019-908-2400 静岡営業所	☎054-685-8333 沖縄営業所	☎098-867-9663
北陸営業所	☎076-234-1670 鹿児島営業所	☎099-812-7131	

●カタログに記載されている諸物性などは、環境条件などによりカタログと異なる結果を生じることがあります。

●カタログの記載内容は、予告なしに仕様や取扱いを変更することがありますので、ご了承願います。